

知識へのアクセスを  
増加させると共に、雑誌の  
経済的持続可能性  
を保障する

# 雑誌の経済的持続可能性

従来の経済モデル	
購読	ほとんどの雑誌は、その持続可能性を保障するために、これらの経済モデルを組み合わせて運用している。
ボランティア	
助成	
広告	
ページチャージ	

# 雑誌の経済的持続可能性

従来の経済モデル	
購読	個人、学生(割引); 学会会員、機関購読者
ボランティア	編集者、著者、査読者; (例は少ないが)コピーエディタ、レイアウトエディタ、校正者
助成	機関や組織による施設や場所、時間といった現物支給による貢献; 資金提供; 寄付
広告	他の雑誌との雑誌広告の交換; 企業広告、求人広告
ページチャージ	査読やアクセプトされた論文に著者や機関が手数料を支払う

# 雑誌の経済的持続可能性

オンラインシステムの経済学	
オンライン管理	雑誌は今や、 学術コミュニケーションに 経済的、品質的な利益を提供する オープンソースの(無料の) ソフトウェアを使ってオンラインで 管理・出版することができる。
オンライン出版	
オープンアクセス	

# 雑誌の経済的持続可能性

## オンライン管理

### 経済的利点

1. 編集および出版プロセスのためのWebサイトを提供し、管理するので、編集室に対する必要性が減少する。
2. 投稿物、購読、通信、ファイリング、複写などの処理を行う事務経費の削減。
3. 著者は論文を出力、複写、郵送する必要がない。

### 品質的利点

# 雑誌の経済的持続可能性

## オンライン管理

### 経済的利点

1. 編集および出版プロセスのためのWebサイトを提供し、管理するので、編集室に対する必要性が減少する。
2. 投稿物、購読、通信、ファイリング、複写作業などを行う事務経費の削減。
3. 著者は論文を出力、複写、郵送する必要がない。

### 品質的利点

- 運営や記録管理を改善する一方で、処理時間を短縮する。
- 編集者、査読者、著者は、どこにいても共同作業を行うことができる。
- 編集者は雑誌管理に要する時間が減少するので、著者を支援するためにより多くの時間を使うことができる。

# 雑誌の経済的持続可能性

## オンライン出版

### 経済的利点

1. 雑誌の購読者はどこにいても直ちに利用することができ、配布や郵送、取り扱いのための経費がかからない。
2. 印刷版はあってもなくても良いので、新しい雑誌を低コストで始めることができる。
3. 無料お試し版やサンプル号の経費が不要。

### 品質的利点

# 雑誌の経済的持続可能性

## オンライン出版

### 経済的利点

1. 雑誌の購読者はどこにいても直ちに利用することができ、配布や郵送、取り扱いのための経費をかからない。
2. 印刷版はあってもなくても良いので、新しい雑誌を低コストで始めることができる。
3. 無料お試し版やサンプル号の経費が不要。

### 品質的利点

1. GoogleやGoogle Scholar, Yahooなどによる迅速なフルテキストのインデックス化により、読者や引用の増加につながる<sup>1</sup>。
2. 初号からGoogle Scholarの引用インデックスに採録されれば、商用インデックス (ISIなど) に採録される機会が高まる。
3. 関連のデータベースを検索できる読書ツールに加えて、参照リンクをサポートしている。
4. データセットや補足ファイルを含めることができる。

注

1. *Assessing the impact of Open Access: Preliminary Findings from Oxford University Press*  
([http://www.oxfordjournals.org/news/oa\\_report.pdf](http://www.oxfordjournals.org/news/oa_report.pdf))

# 雑誌の経済的持続可能性

## オープンアクセス

### 経済的利点

1. 様々なアプローチを通じて、従来の経済モデルと共に運用することができる(後のスライド)。
2. 評判が高まれば(次のスライド)他の経済モデル(購読や広告)を強化することができる。

### 品質的利点

# 雑誌の経済的持続可能性

## オープンアクセス

### 経済的利点

1. 様々なアプローチを通じて、従来の経済モデルと共に運用することができる(後のスライド)。
2. 評判が高まれば(次のスライド)他の経済モデル(購読や広告)を強化することができる。

### 品質的利点

1. 分野や雑誌により引用が25 ~ 250%増加することにより、雑誌の読者や投稿がますます増加する。
2. 引用が増加すると評判が高まり、商用インデックス(ISIなど)に採録されるようになる。
3. より大きな公的、専門的、教育的貢献をすることができる。
4. 研究の批判的な検討と正しい評価が最大限に行われ、知的財産権の権利を世界規模で確立することができる。

注

1. *The Effect of Open Access and Downloads ('Hits') on Citation Impact: a Bibliography of Studies*  
(<http://opcit.eprints.org/oacitation-biblio.html>)

# 雑誌の経済的持続可能性

オープンアクセス	
保存可能なOA*	<p>知識オンラインに対するよりオープンなアプローチ(例えば、オープン・バイオロジーやオープン・データ、クリアティブ・コモンズなど)により、雑誌が採用できる様々な種類の持続可能なオープンアクセスが登場してきた。</p>
遅延されたOA*	
オンライン版のOA*	
途上国向けのOA*	
ハイブリッドOA*	
完全なOA	

# 雑誌の経済的持続可能性

オープンアクセス	
保存可能なOA*	プレプリントやポストプリントを著者が機関リポジトリや自分のWebサイトに保存することを認める。
遅延されたOA*	購読者が印刷版やオンライン版にアクセス可能となってから6ヶ月から12ヶ月後にフリーアクセスを提供する。
オンライン版のOA*	オンライン版はフリーアクセスとし、印刷版は購読制を維持する。
途上国向けのOA*	発展途上国の機関や個人にはフリーアクセスを提供する。
ハイブリッドOA*	特定の論文に対するオープンアクセスを著者や機関が買い取ることができる。
完全なOA	論文出版手数料や助成金を使うことにより、制限なしのアクセスを直ちに提供する。

\* 雑誌購読制を持つOA(これまでの証拠は購読の販売に影響が無いことを示している)。

# 雑誌の経済的持続可能性

これらが全て集まると

オンライン管理  
従来の経済モデル



品質の向上  
経済性の向上

# 雑誌の経済的持続可能性

これらが全て集まると

オンライン出版  
オンライン管理  
従来の経済モデル



アクセスの増加  
品質の向上 +  
経済性の向上 +

# 雑誌の経済的持続可能性

これらが全て集まると

オープンアクセス  
オンライン出版  
オンライン管理  
従来の経済モデル



アクセスの増加 +  
品質の向上 + +  
経済性の向上 +